

東大和市新財務会計システム導入業務委託等プロポーザル 質問及び回答

No.	資料名	ページ	項目名等	質問内容	回答
1	導入業務委託仕様書(案)	2	10 業務の内容 (2)職員研修(システムの操作及び運用研修)	研修用パソコンを用意するとありますが、当社は東大和市様の実データによる研修が可能となるよう、クラウド上にテスト環境を構築します。研修会場には職員様自身のPCを持参いただいて研修を受講していただき、自席に戻られてからでも何時でも自主研修（操作）ができる環境を構築いたします。このような提案でよろしいでしょうか。	テスト環境がクラウド上にあり、LGWAN接続系の端末で接続可能であれば、パソコンの準備は不要です。
2	導入業務委託仕様書(案) 別紙 機能要件等対応表	1	共通機能 NO1 テスト環境	① テスト環境は契約期間（５年間）構築するとの認識でよろしいでしょうか。 ② また、構築するデータは東大和市様の実データ（科目や予算額等）であるとの認識でよろしいでしょうか。	①・②のいずれもお見込みのとおりです。
3	導入業務委託仕様書(案) 別紙 機能要件等対応表	2	予算編成機能 NO44 総括コード保守	「歳出事業ごとに、総括コードを設定することができると」ありますが、当社システムでは事業コードと呼びますがよろしいでしょうか。	市で想定している機能は以下のとおりです。 ①事業費ごとに最大二けたの番号を任意に付番し、予算書の事項別明細書において事業費名称の頭に表示 ②同番号を、決算書の事業費名称の頭に表示 ③事業費を繰越す際は原則として同じ番号を翌年度も使用する ※東大和市のホームページに予算書、決算書のいずれも掲載しておりますので、表示内容はそちらで御確認ください。 なお、同番号は行政報告書においても使用しています（こちらは、システム管理はしていません）。
4	プロポーザル実施要領	6	10 企画提案書の作成方法	提案書の枚数につきまして、表紙（第5号様式）を除いて両面印刷60ページとありますが、この中に次第も含まれますでしょうか。	次第も含まれます。

東大和市新財務会計システム導入業務委託等プロポーザル 質問及び回答

No.	資料名	ページ	項目名等	質問内容	回答
5	プロポーザル実施要領	4	9 参加に係る必要書類の提出 (4)提出書類	提出書類の中にある「⑦業務実績書」について、「契約書及び仕様書の写しを添付する」とありますが、こちらは契約書の鑑と仕様書の写しを添付すればよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
6	導入業務委託仕様書(案)	4	1 1 基本要件 (14)	外部システムとの連携構築に係る費用は、本業務の見積範囲内という理解でよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
7	導入業務委託仕様書(案)	3	1 0 業務の内容 (3)データ移行	②で示されている各種データについて、「マイナンバー」は含まれていますか。	移行データにはマイナンバーも含まれます。
8	導入業務委託仕様書(案)	5	1 3 周辺環境要件 (2)回線	システムを民間回線にてご提供する場合、回線の冗長化は必須という理解でよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
9	プロポーザル実施要領	4	9 参加に係る必要書類の提出 (4)提出書類	「③定款、規則その他これに類するもの（任意様式）」の提出が難しい状況です。 法人の設立、組織など、御社の基本情報がわかる「⑤参加者の登記事項証明書」の代用で問題ないでしょうか。	定款と同程度の内容を記載したものの提出をお願いいたします。
10	プロポーザル実施要領	4	9 参加に係る必要書類の提出 (4)提出書類	提出書類の副本対応に関して、企画提案書のみ副本対応（押印無し、社名・ロゴ等事業者が判明するものを隠したもの）でも問題ないでしょうか。	すべての提出書類について副本対応を行っていただく必要があります。なお、提出書類について、社名・ロゴ等を隠す必要はありません。
11	プロポーザル実施要領	7	1 2 審査方法及び審査基準 (1)審査及び優先交渉権者の選定	【プレゼンテーション及びヒアリング】オ 参加人数 5人以内を7人までの参加を認めていただけますでしょうか。	プロポーザル実施要領に記載のとおり、5人以内でお願いします。

東大和市新財務会計システム導入業務委託等プロポーザル 質問及び回答

No.	資料名	ページ	項目名等	質問内容	回答
12	導入業務委託仕様書(案)	3	1 1 基本要件 (4)	「後者を採用した場合、当該連携に必要な見積額を事業者を確認し、見積額がわかる書類を添付するとともに、本プロポーザルの見積額に含めること。現在、市で利用している(株)両備システムズの電子決裁システムと連携する場合は、市と(株)両備システムズとの間で本業務における電子決裁に係る契約を行うものとする。」とありますが、(株)両備システムズとの連携に係る(株)両備システムズの費用は本プロポーザルの見積額に含め市と弊社との契約とし、(株)両備システムズの文書管理システムで発生する保守や機器の費用は市と(株)両備システムズとの契約とし、本プロポーザルの見積額に含めないという理解でよろしいでしょうか。	(株)両備システムズの電子決裁システムとの連携に係る費用として、『構築』の経費は「東大和市新財務会計システム導入業務委託契約」に、『保守』や『機器』の経費は「東大和市財務会計システム機器等賃貸借契約」の見積額に含めます。